

柴田構成員提出資料

新たな地域精神保健医療体制の 構築に向けた検討チーム 介護現場の立場から

特定非営利活動法人 楽
理事長 柴田 範子

認知症とは「一度獲得した知的機能(記憶・認識・判断・学習
など)の低下により、自己や周囲の状況把握・判断が不正確
になり、自立した生活が困難になっている人の状態」

京都 三宅 貴夫医師

「人」とは

人はこうなりたいと願っているが、それぞれに葛藤している。

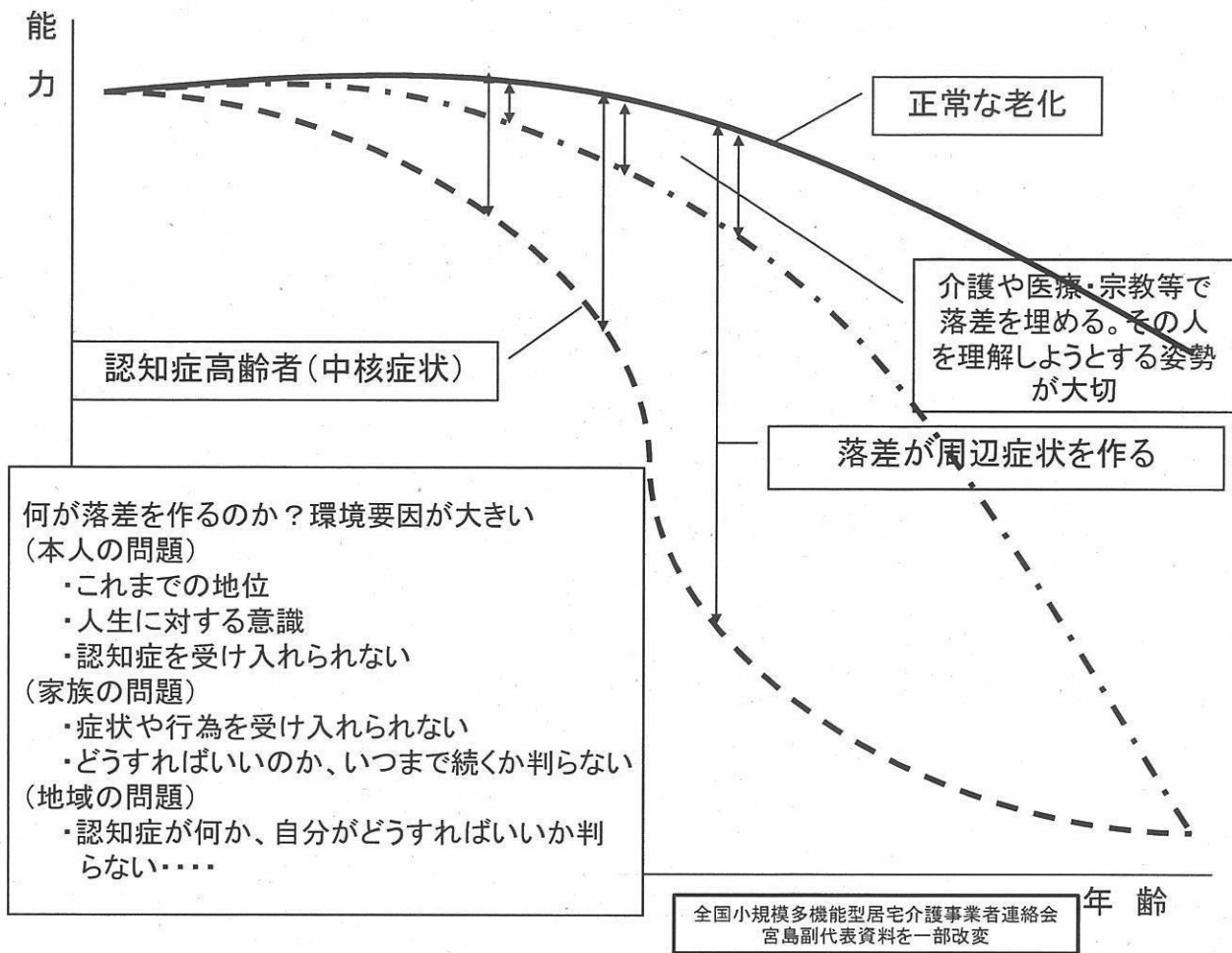
(自己実現を願っている)

ひとりひとりが愛されたい存在。認めてほしいと願う存在で
ある。

(マズロー)

人間は生きてきた過程で、文化がある。感情がある。夢や
希望を持っている。人との関係性を持っている。

こころと体の関係が大きい。



認知症の状態には5つの要素が影響し合っている

認知症をもつ人
脳神経障害

認知症をもつ人
性格(気質・能力)
生活歴
健康状態
社会心理(人間関係)

良い状態のサイン

	表現できること
	ゆったりしていること
	周囲の人に対する思いやり
	創造的な自己表現
	ユーモア
	喜びの表現
	人に何かしてあげようとする
	自分から社会と接触すること
	愛情を示すこと
	自尊心(汚れ・乱れを気にする)
	あらゆる種類の感情を表現すること

実践践パーソン・センタード・ケアを参考資料として作成

良くない状態のサイン

	がっかりしているときにほったらかしにされている状態
	悲しいときにほったらかしにされている状態
	強度の怒り
	不安、恐怖、退屈
	力のある他人に抵抗することが困難
	身体的な不快感
	体の緊張、こわばり、動揺、興奮
	無関心、無感動
	引きこもり
	文化的疎外
	実践践パーソン・センタード・ケアを参考資料として作成